

みいつけた!



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信!

高磯崎大砲場跡見学ツアーを開催しました!

4月16日(土)午前、出戸地区にある盛岡藩の海岸防備のための高磯崎大砲場跡や、村唯一の島である「トド島」、タカ磯にある真方位の基点を見学するツアーを開催しました。ツアーの後半には、泊漁港近くの海岸でフノリ採り体験も行いました。



高磯崎は、村内に10か所ある大砲場のうち一番古いものと考えられています。



トド島



真方位の基点の標柱

タカ磯の前で記念撮影

現在の国道338号より10m程海側にある昔の北浜街道沿いに、高磯崎大砲場跡の標柱が立っています。

大砲場があったとされる丘の上にのぼり、館長の解説を聞く参加者たち。

海岸を歩き、トド島とタカ磯を見学しました。天候に恵まれ、気持ちよくトレッキングできました♪



タカ磯の上にある真方位の基点 第9号の標柱

しんほうい
真方位とは北極点を北の基準とする方位(真北)。
しんぼく
コンパスは磁性体などの影響で真方位の北よりずれが生じます。そのため、真方位の基点をもとに、船が海上のどの位置にいるかを計算します。第1号は青森県と岩手県境に、第8号は三沢市天ヶ森にあります。



泊漁業協同組合のご協力です。フノリ採り体験を実施しました。

参加者の感想: 大砲場跡を見て、フノリを採って、大変勉強になりました。(S.Sさん)

